

## 別紙2

## 事務事業評価(事後評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	水産経済部農林課(農政担当)				
事務事業名	あさひ東根室地区公社営草地整備事業		事業番号	12800	
重点プロジェクト	□該当	■非該当	評価時期	□中間 ■事後	事務区分 ■自治 □法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-6 農業の振興
	施策目標	自然環境と調和した持続可能な農業を展開するまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	農業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	草種構成の悪化や収量の低下を防ぎ、生産性の向上と生産コストの低減を図るため、農地の起伏修正等を行い、大型農業機械の稼働率の向上と草地の適正な改良を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	自給飼料(草地)の生産性の向上と生産コストの低減を図り、酪農経営基盤を強化する。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)					
		R1	R2	R3	R4	R5							
1 10aあたりの牧草収量	3,518kg	–	3,821kg	3,507kg	3,908kg	3,640kg	3,600kg	3,700kg					
2													
3													
4													
事業費 (=下記内訳計)		R5予算		R5決算		R5予算							
		21,720		18,497									
内 訳	国道支出金												
	地方債												
	その他												
	一般財源												
人員(人工)		0.17		0.17									
職員人件費 (=人員(人工) × 7,455 千円)		1,267		1,267									
総事業費 (=事業費 + 職員人件費)		22,987		19,764									
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		#VALUE!		#VALUE!									
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		–		–									

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	酪農経営において、自給飼料生産基盤整備は必要不可欠であり、要望量は多い。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 自給飼料(草地)の生産性の向上と生産コストの低減が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 本事業は、公益財団法人北海道農業公社が実施主体である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業は適期に草地整備事業を実施することで、栄養価の高い牧草収量を確保できることから、事業の見直しは検討していない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業実施による経済効果は、事業に要する経費を上回るため、事業計画は妥当である。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 農業農村整備事業を活用し、適正に事業を推進する。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 本事業の負担割合は、国50%、道25%、受益者25%である。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（R 年度末終了予定） <input checked="" type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	<input type="checkbox"/> 作成年月日 <input type="checkbox"/> 令和6年9月